

国立大学法人島根大学役員会（第367回）〈議事要録〉

日 時 令和3年6月22日（火） 14:00 ～ 15:20
場 所 本部棟3階 特別会議室（TEAMS 利用）
出席者 服部学長，藤田理事，肥後理事，大谷理事，椎名理事，長澤理事，宮脇理事，
上野理事
オブザーバー 千家監事，栗原監事
欠席者 なし
〔陪席：企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長
自然科学系事務部長，監査室長，人事労務課長〕

議題1 令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

- 肥後理事から，令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書について説明があり，審議の結果，原案通り議決された。

議題2 令和2事業年度財務諸表等について

- 長澤理事から，令和2事業年度財務諸表等について説明があり，審議の結果，原案通り議決された。

議題3 令和3年度コンプライアンス・プログラムについて

- 藤田理事から，令和3年度コンプライアンス・プログラムについて，第365回役員会（5月25日開催）での意見を踏まえた修正案について説明があり，審議の結果，修正案通り議決された。

議題4 令和4年度の入学式開催日について

- 肥後理事から，令和4年度の入学式開催日について説明があり，審議の結果，原案通り議決された。

議題5 一般社団法人山陰インバウンド機構とのパートナーシップ協定書の締結について

- 肥後理事から，一般社団法人山陰インバウンド機構とのパートナーシップ協定書の締結について説明があり，審議の結果，原案通り議決された。

報告事項1 統合報告書2021の作成について

- 藤田理事から，統合報告書2021の作成について報告があった。
- 千家監事から，民間企業の統合報告書は財務報告書と環境報告書がセットになったものであるが，本学では別々の取扱いとなっているため，来年度に向けて，環境報告書のダイジェスト版だけでも統合報告書とのリンクについて検討してほしい，また，財務戦略の項目について，他大学を参考に掲載順を変更することについて，統合報告書では財務面を踏まえた上でいかにパフォーマンスを上げたかということが求められるため，慎重に検討する必要があるのではないかと意見があった。
- 栗原監事から，大学をデータに基づき客観的に紹介することと，広く一般に向けての広報という二つの方向を一緒にしているため，どのようなものが出来上がるのかイメージが難しい，ターゲットが多岐に渡るため，ターゲット別に資料がある方が伝わりやす

いのではないかとの意見があった。

- 学長から、千家監事の意見に対し、対応できるものについては今年度からでも対応したい、栗原監事の意見に対し、統合報告書は大学の教育・研究等の活動と財務情報を関連付けて活動状況を示すという趣旨から大きな資料とならざるを得ないため、各ステークホルダーへの説明の際、そのステークホルダーに応じた説明を行うことで理解を得るようにしたいとの回答があった。

報告事項2 サイバーセキュリティ対策等基本計画の令和2年度進捗状況について

- 藤田理事から、サイバーセキュリティ対策等基本計画の令和2年度進捗状況について報告があった。

報告事項3 地方大学・地域産業創生交付金事業に係る資金計画及び財源計画について

- 大谷理事から、地方大学・地域産業創生交付金事業に係る資金計画及び財源計画について報告があった。

報告事項4 国立大学法人における会計監査人の選任について

- 監査室長から、国立大学法人における会計監査人の選任について報告があった。

報告事項5 令和2監査年度 内部監査の監査結果報告

- 監査室長から、令和2監査年度 内部監査の監査結果について報告があった。

報告事項6 令和3年度研修計画について

- 藤田理事から、第365回役員会での意見を受けて検討を行っていた令和3年度研修計画について、現時点での検討状況の報告があった。
- 宮脇理事から、以前とは若者の職業観や意識が変わってきており、研修の仕組みも時代に合わせて変えていく必要があるが、今後は特にコンテンツが重要であり、時代の変化に応じたコンテンツの検討をしっかりと行う必要があるのではないかとの意見があった。
- 栗原監事から、女性職員向けの研修があるために、かえって女性職員が他の研修を受ける機会を奪われることが無いように留意してほしいとの意見があった。

報告事項7 新型コロナワクチン職域接種に伴う授業対応について

- 藤田理事から、新型コロナワクチン職域接種に伴う授業対応について報告があった。

報告事項8 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を受ける場合等における職員の職務に専念する義務の免除に関する臨時措置について

- 藤田理事から、新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を受ける場合等における職員の職務に専念する義務の免除に関する臨時措置について報告があった。

・上野理事から、次世代たたら協創センターの今後の運営等について、学長、大谷理事との情報共有の機会を設けてほしいとの要望があった。